

KIMOTO

NEXT STAGE

株式会社きもと

証券コード：7908

KIMOTO REPORT

第61期 株主通信 2021年3月期

2020年4月1日▶2021年3月31日



2021年3月期決算について

2021年3月期の決算は、2020年10月30日に発表しました業績予想に対して、売上高・営業利益・経常利益ともに増加となり、当期純利益については予想を大きく上回る結果となりました。

主な要因として、東アジアを中心にフィルム事業の市場が回復傾向となり、IoT関連製品向け高付加価値製品の販売増加、新用途での販売開拓、及び開発と生産体制の改革による生産性向上が利益に貢献しました。

また、データキッチン事業においては、3Dモデル作成技術が土木・建築分野といった新たな市場で活かされたことが、黒字化の要因となっております。

KIMOTOグループ丸となり、今期も現在の取り組みをより一層発展させ、2022年3月期通期の業績予想は、当期純利益730百万円と発表させていただきました。

当社では、COVID-19の感染拡大による従業員とご家族の不安を少しでも軽減できるよう、在宅勤務を中心とした働き方を現在も継続しております。

また、在宅勤務中心の働き方でありながら、更なるワークフロー改革により決算早期化を実現し、KIMOTOファンの皆様へより早く業績をご報告することができるようになりました。

100年継続へ向け、より一層の改革を進め、世界に通用する製品・サービス・働き方に挑戦し、KIMOTOファンの皆様のご期待にお応えできるよう努力してまいります。引き続き皆様の応援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長兼社長

木本 和伸

決算ハイライト

(単位:百万円)

連結業績	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
	通 期	通 期	通 期	通 期 (予想)
売上高	13,568	12,019	11,557	12,600
営業利益	34	△ 77	402	900
経常利益	156	△ 52	525	960
親会社株主に 帰属する当期純利益	292	△ 821	492	730
総資産	24,772	22,613	22,827	—
純資産	19,021	17,684	17,961	—
1株あたり配当 (円)	年間 5	年間 5	年間 5	年間 (予想) 5

ポイント

- 主要取引先の事業活動が徐々に回復傾向となり、IoT関連製品向け高付加価値製品の受注が増加し、5G関連製品が好調に推移
- データキッチン事業は効率化による原価低減と新しい分野での事業展開
- 第3四半期連結累計期間までの売上高減少を補うまでには至らず、減収
- 高付加価値製品の売上増加及び生産体制の効率化に伴う原価の低減、研究開発体制の見直しによる試験研究費の減少、COVID-19の影響を避けるためリモート面談を増やしたことによる旅費交通費の減少により増益



特集

Digital Twin

仮想と現実の空間データを融合したデジタルツインで
世の中に貢献します。



そもそも

Digital Twinとは？

デジタルツインとは、現実空間を丸ごと仮想空間に再現し、現実空間と仮想空間をリアルタイムで融合させる事です。仮想空間で高度なシミュレーションを行い、それを現実空間へ戻して、生産の最適化・効率化、予知保全などを実現できます。デジタルツインはDX（デジタルトランスフォーメーション）の実現に重要な役割を果たすものとして期待されています。

3

事業部長メッセージ

KIMOTOでは主に仮想空間で使われる三次元データを作成してまいりました。2019年4月にDigital Twin事業部が発足し、従来とは違う市場、お客様、新しい分野へ私達の技術を紹介し、提案しております。2021年3月期には主に土木・建築においてデジタルツインの技術を使い、様々な形で成果がスタートしています。

例えば、橋梁や道路を設計する際に、従来は図面を使ってお客様や住民の方へ説明されておりましたが、三次元で表現した方が具体的なイメージを共有し易いことから、これらの業界でKIMOTOが作成したデータが取り込まれるビジネスが増えております。官公庁においても、今後様々な分野でデジタルツインの仕組みが活かされようとしています。

KIMOTOの技術を使い高度な品質のデータを作成してご提供し、お客様に喜んでいただけるように、さらには世の中に貢献できるように取り組んでまいります。



取締役
Digital Twin事業部長

小林 正一

4

成形用拡散フィルム OptSaver™ PCL52

KIMOTO独自の技術開発から作り出された光制御フィルムは、より明るく、より均一に光を制御する機能を実現し、多彩なラインナップは様々な用途で幅広く多くのお客様にご利用いただいています。



光の反射を低減させ、光取り出し効率を高めるフィルム OptSaver™ (オプトセーバー™) シリーズに、自由な成形が可能な拡散フィルム「PCL52」が加わりました。環境に優しく、コストも削減しながら均一で自然に発光し、光拡散性能もグレードアップしました。様々なシーンでご利用いただける、KIMOTOの新しい光拡散フィルムです。

<https://www.kimoto.co.jp/products/opt saverpcl52>



令和2年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を木本会長が受賞

国土交通省は、毎年その推進にあたり顕著な功績があった建設事業に携わる個人又は団体に「建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰」を行っています。

木本和伸会長は、長年にわたる測量業に尽力し、業界の発展に貢献したとして、令和2年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を受賞いたしました。当社は今回の受賞を励みにして、今後もより一層世の中に貢献できる製品作りに努めてまいります。



https://www.kimoto.co.jp/company/topics_20201125



3Dモデリングデータ用建設車両・人体モデル



建設業界(土木・建築)の生産性向上を図る「BIM/CIM」[i-Construction]の中心となるのが、3D(三次元)モデルデータです。

KIMOTOオリジナルの3Dモデルデータは、土木・建築・都市計画のビジュアライゼーションや景観シミュレーションに最適のロイヤリティフリー素材です。3DモデリングやAR動画と組み合わせることで、簡単にリアリティを演出し、プロジェクトを成功に導きます。

建設車両モデルデータは20種類以上をラインナップしています。人体モデルデータは、日本人の特徴を捉えており、フリー素材を使用した際の違和感がなく、よりリアルに演出できます。

https://www.kimoto.co.jp/business/datakitchen_top/3dmodel



KIMOTOダリア園 コロナ禍での憩いの場に

三重工場周辺の農地をお借りして栽培するKIMOTOダリア園が2年目を迎えました。昨年より栽培面積と種類を増やし、52種1,700球を植え付けました。新たに社員手作りの見晴らし台を設置し、ダリアを近くからだけでなく高いところからも眺められるようにしました。三重県のケーブルテレビCTYさんの「ケーブルNews」や、ニュースサイト「号外NET桑名市・いなべ市」でも紹介され、遠くからのお客様も増えるなど大きな反響をいただきました。



コロナ禍でKIMOTOダリア園を楽しんでいただけるか心配しておりましたが、多くの皆さまに来園いただくことができ、とても嬉しく思っております。多くの皆さまに喜んでいただけるダリア園を目指し、今期もお目にかかれるのを楽しみにしています。

<https://www.kimoto.co.jp/company/csr/kimotofarmjp2>



会社概要

名 称	株式会社 きもと
設 立	1961年2月9日
従業員	546名(連結)／455名(単体)

株式の状況

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	54,772,564株
株 主 総 数	7,679名

KIMOTO

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷四丁目6番35号
TEL:050-3154-9000 FAX:048-853-9041



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



コーポレートサイトのご案内

<https://www.kimoto.co.jp/>



公式Facebook



公式Instagram



株主メモ

- **事業年度**
毎年4月1日から翌年3月31日まで
- **定時株主総会**
毎年6月末日まで
- **定時株主総会の基準日**
毎年3月31日
- **剰余金の配当の基準日**
毎年3月31日及び9月30日
- **単元株式数**
100株
- **株主名簿管理人**
東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- **特別口座の場合**
郵便物送付先／電話お問合せ先
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL:0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店 みずほ信託銀行株式会社
本店及び全国各支店
みずほ証券株式会社
本店及び全国各支店
公告掲載新聞 日本経済新聞